慢性硬膜下血腫により手術を受けられた患者さんへのお知らせ

【研究の意義】

慢性硬膜下血腫は脳神経外科領域では、比較的よく遭遇する疾患であり、診断・治療ともに確率されています。慢性硬膜下血腫の発生要因としては、頭部打撲によるものが多く報告されていますが、発症時の身体的・社会的背景などの特徴が明らかにされている文献は少ない状況と言えます。そこで、慢性硬膜下血腫の発生要因や入院期間における特徴を調査し、再発予防、入院期間の短縮に向けた取り組みを行わせて頂きます。

【研究の対象・期間・内容】

対象者の方は、小倉記念病院において2018年1月から2019年1月の間に 慢性硬膜下血腫で手術となり、総合6階に入院した患者さんを対象としてい ます。調査対象期間内に入院した患者さんの診療録から、在院日数や日常 生活動作、意識状況などを調査し再発率や入院期間との関連を統計学的 に解析を行います。

対象者となることを希望されない方は、下記連絡先へご連絡下さい。

【個人情報の管理について】

個人情報漏洩を防ぐため、個人を特定できる情報を削除し、データの数値化、データファイルの暗号化など厳格な対策をとり、第三者が個人情報を閲覧することができないようにしております。また、本研究の結果の公表(学会や論文等)の際には、個人が特定できる情報は一切含まれません。

【連絡・問い合わせ先】

小倉記念病院

総合6階病棟 看護師 山口 大輔 大坪 朋子

〒802-8555

北九州市小倉北区浅野三丁目2番1号

電話 093-511-2000(代)